

# EU Indicators

## 欧州経済指標コメント：4月ドイツZEW景況感

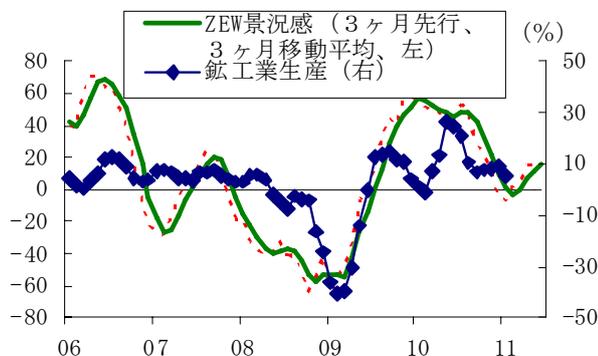
発表日：2011年4月12日(火)

～ユーロ高や震災発生が影響したが、小売業の業況悪化はやや気懸かり～

第一生命経済研究所 経済調査部  
主任エコノミスト 田中 理  
03-5221-4527

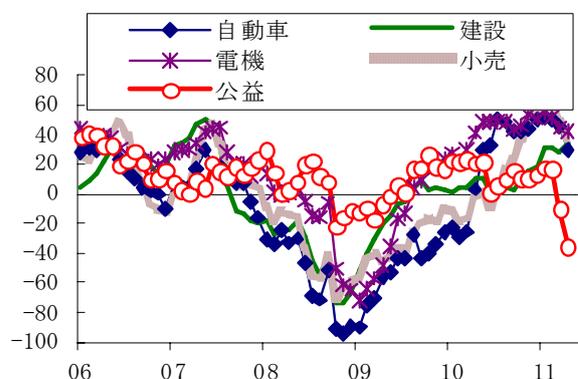
- 4月のドイツのZEW景況感指数（金融市場参加者の6ヶ月後の景気判断）は+7.6と5ヶ月連続で業況判断の分岐点であるゼロを上回ったが、前月から6.5ポイント低下した。但し、トリシェ総裁が4月会合での利上げを示唆し、日本で震災が発生した以降に集計された回答（3/11～3/14）を基に計算した同指数（+9.1）からは1.5ポイントの低下にとどまった。事前のコンセンサス予想（+11.3）を下振れしたが、前月の震災発生後の集計分は、3月15日の世界的な株式市場の調整やその後の原発事故の深刻化が反映されていなかったため、今月の計数で一段と低下したことにそれほど意外感はない。
- 中東・北アフリカ情勢の緊迫化に加え、原発事故発生によるドイツ国内での原発稼働停止、地方議会選挙での敗北、脱原発の動きなどが商品市況の一段の高騰につながると見られるなか、ECBの利上げ再開と継続、ユーロ高進行、サプライチェーンへの悪影響などが意識され、市場参加者のセンチメントの悪化につながった模様。
- 業種別の業況判断は復興需要が見込まれる建設業を除く12業種が前月から低下。震災関連と見られる公益（電力・エネルギー）や自動車に加えて、小売業の業況が大きく悪化している点はやや気懸かり。

■ドイツZEW景況感と鉱工業生産



注：鉱工業生産は3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率  
出所：ZEW、独連邦統計局

■ドイツZEWの業種別景況感



出所：ZEW

■ドイツ企業景況感（季節調整済み）

	2010				2011							
	2Q	3Q	4Q	1Q	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
ZEW景況感（先行き）	42.5	10.3	-0.4	15.1	-4.3	-7.2	1.8	4.3	15.4	15.7	14.1	7.6
現状指数	-22.9	39.6	78.9	84.5	59.9	72.6	81.5	82.6	82.8	85.2	85.4	87.1
Ifo景況感（総合）	101.8	106.7	109.0	110.9	106.9	107.7	109.3	109.9	110.3	111.3	111.1	—
現状指数	100.2	108.3	111.8	114.5	109.8	110.2	112.2	112.9	112.9	114.8	115.8	—
先行き指数	103.4	104.9	106.1	107.4	104.0	105.2	106.4	106.8	107.8	107.9	106.5	—
PMI製造業指数	59.4	58.2	58.5	61.4	55.1	56.6	58.1	60.7	60.5	62.7	60.9	—
サービス業指数	54.9	56.2	58.1	59.7	54.9	56.0	59.2	59.2	60.3	58.6	60.1	—

出所：ZEW、Ifo、Markit

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。